

# 令和6年度第2回鹿嶋市総合教育会議 議事録

日 時

令和6年12月19日（木） 13時30分～14時00分

会 場

鹿嶋市役所3階 会議室303

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 議事

— 事務局より資料に基づき説明 —

**教育長)**

- ・子どもたちをどのように育てていくかが明確になっており、一般の方が見ても分かりやすい内容になっている。

**委員)**

- ・今の時代の子どもたちは、予測不能な時代を生き抜く必要があるが、ICT リテラシーを育てるという点が前面に出されており、また、国語と算数をベースとした高い学力、なおかつ総合的な人間力を育てていくというメッセージが伝わってきて、密度の濃い良い構成となっている。
- ・この教育大綱を、いかにして具現化し、実践していくかが重要。教育委員会においては、全てに成果を上げようとするのではなく、優先順位をつけて実践し、形に残していくことをお願いしたい。
- ・前回会議で基本方針の順番について質問し、事務局からは順番によって重要度が変わるわけではないと説明を受けたが、やはり少し違和感がある。関連性を鑑みると、学校教育を推進し、これからの時代を生き抜く力を育成、そのための教育環境を整え、人生100年時代を生きるための社会教育を推進（1→4→3→2）という流れが自然に感じる。

**委員)**

- ・鹿嶋市の教育として、複数人あるいは全体で向かい合って話し合うという学習を進めている。P11 イラスト（右）は、全員が同じ方向を向く座学での学習で、昔な

がらの一斉指導という印象を与えてしまうのではないか。

**委員)**

- ・鹿嶋市に関心のある人，つながりのある人，色々な世代がコミュニケーションをとれる地域活動を活発にすることが今後も重要。「地域コミュニティ活動」が項目に追加され，さらにわかりやすくなった。

**委員)**

- ・今後教育大綱をどのように活用し，生かしていくかが大切だと感じる。社会がどのように変化していくかわからない中で，教育大綱は，大事なものは残しながらも，変化に対応できるものであってほしい。変化に応じて教育大綱を変えていくという仕組みになるため，我々も情報共有しながら協力していきたい。

**市長)**

- ・委員の意見を基に，事務局にて内容の調整を行うように。

**事務局)**

- ・内容については，事務局一任にて修正させていただき，策定に向けて庁内作業に入る。

以上